

(19)



JAPANESE PATENT OFFICE

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 06007213 A

(43) Date of publication of application: 18.01.94

(51) Int. Cl

A45C 3/02

A45C 3/00

(21) Application number: 04192704

(71) Applicant: TACHIKAWA HAJIME

(22) Date of filing: 29.06.92

(72) Inventor: TACHIKAWA HAJIME

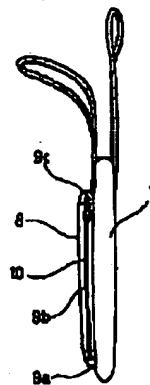
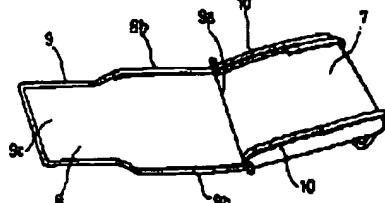
(54) DIAPER SHEET AND PORTABLE TOOL
PROVIDED WITH DIAPER SHEET

COPYRIGHT: (C)1994,JPO&Japio

(57) Abstract:

PURPOSE: To enable a diaper to be readily and sanitarily replaced in any places by providing a preventive surface material like a vinyl sheet on a space surface developed to lay down a baby thereon.

CONSTITUTION: One side edge 9a of a diaper sheet 9 provided to cover a vinyl sheet 8 on a space surface developed to lay down a baby thereon is sewn on a bag 7. Both side edges 9b of the sheet 9 continuing from both sides of the sewn part are mounted to a slide fastener 10 to be opened and closed. The slide fastener 10 is opened in use to develop the diaper sheet for use. After the completion of replacing the diaper, the slide fastener 10 is closed, so that a bag part made between the slide fastener and the bag 7 receives the released part 9c of the diaper sheet 9. Since a vacuum bottle or the like received in the receiving part is protected by the diaper sheet 9, it resists fully against the external shocks and is excellent in the heat retaining property.



(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-7213

(43)公開日 平成6年(1994)1月18日

(51)Int.Cl.⁵

識別記号

府内整理番号

F I

技術表示箇所

A 45 C 3/02

S 2119-3B

3/00

J 2119-3B

審査請求 未請求 請求項の数7(全4頁)

(21)出願番号

特願平4-192704

(71)出願人 592157630

立川 肇

埼玉県児玉郡上里町七本木3513-24番地

(72)発明者 立川 肇

埼玉県児玉郡上里町七本木3513-24番地

(74)代理人 弁理士 西垣 康雄

(22)出願日

平成4年(1992)6月29日

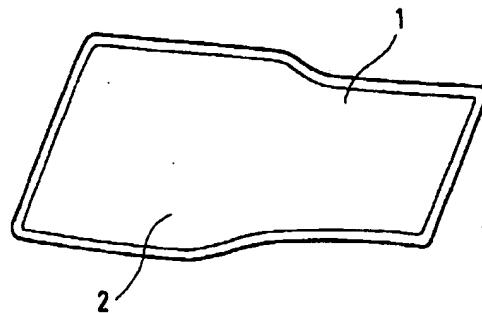
(54)【発明の名称】 おむつシート並びにおむつシートを備える

携行用具

(57)【要約】 (修正有)

【目的】 どのような場所でも手軽に、かつ衛生的におむつの取り替えができる。

【構成】 展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシートのごとき防水性面材を複数してなるおむつシート並びに該おむつシートを備える携行用具である。



1

2

【特許請求の範囲】

【請求項1】展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシートのごとき防水性面材を覆設してなるおむつシート。

【請求項2】展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシートのごとき防水性面材を覆設してなるおむつシートを備える携行用具。

【請求項3】携行用具に着脱自在としてなる請求項1記載のおむつシート。

【請求項4】上記おむつシートを丸めた状態で保持可能な留め具を設けてなる請求項1および2記載のおむつシート並びにおむつシートを備える携行用具。

【請求項5】上記おむつシートの適所に把手を設けてなる請求項1および2記載のおむつシート並びにおむつシートを備える携行用具。

【請求項6】スライドファスナーにより開閉自在に取り付けられてなるおむつシートを備える携行用具。

【請求項7】上記おむつシートにクッションを入れてなる請求項1、2および6記載のおむつシート並びにおむつシートを備える携行用具。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、どのような場所でも手軽に赤ちゃんのおむつの取り替えができるおむつシート並びにおむつシートを備える携行用具に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従前から、赤ちゃんを連れて外出したり、あるいは旅行に出かけたりした場合における母親の心配ごとの一つに、おむつを取り替える場所が先にあるかどうかということがある。運よく駅や公園などのベンチやベビーベッドなどが用意されたデパートのトイレなどを利用できればよいが、たいていは、近くにおむつの取り替えに適した場所がなく、散々探しめわらなければならないといった現状であり、また、かりに駅や公園などのベンチその他の場所が使用できたとしても、その場所が木、プラスチックあるいはコンクリートなどの固い材質で作られていると、その上に寝かせられた赤ちゃんが痛さで泣き出しかねないといった欠点があったものである上に、おむつの取り替え中に、ともすると、赤ちゃんの排出物によってまわりを汚しかねないという不安があったものである。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記のような実状に鑑み、この発明は、どのような場所でも手軽に、かつ衛生的におむつの取り替えができるおむつシート並びにおむつシートを備える携行用具を提供することをその目的とするものである。

【0004】

【問題を解決するための手段】上記の目的を達成するた

めに、この発明に係るおむつシートは、展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシートのごとき防水性面材を覆設してなるものである。また、本発明に係るバッグやリュックサックのごとき携行用具は、展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシートのごとき防水性面材を覆設してなるおむつシートを備えてなるものである。そして、上記おむつシートは、携行用具に着脱自在としてもよいし、クッションを入れて赤ちゃんの寝心地をよくしたり、携行に便利なように、丸めた状態で保持可能な留め具を設けたり、あるいは、上記おむつシートの適所に把手を設けるようにしてもよい。さらに、本発明に係る携行用具は、スライドファスナーにより開閉自在に取り付けられてなるおむつシートを備えてなるものである。

【0005】

【作用】上記の構成による本発明の使用要領を以下に述べると、使用時に、おむつシートを展開し、ビニールシートのごとき防水性面材を覆設してなるスペース面に、赤ちゃんを寝かせ、この状態でおむつを取り替えれば、赤ちゃんの排出物がおむつからこぼれても、ビニールシートが覆設されているため、周囲を汚すことがない上に、おむつの取り替えが終わった時に、濡れティッシュなどでビニールシートに付着した汚れを簡単に拭き取ることができ、衛生的である。また、上記おむつシートを携行用具に着脱自在としたり、内部にクッションを入れて、赤ちゃんの寝心地をよくしたり、携行に便利なように、丸めた状態で保持可能な留め具を設けたり、あるいは、上記おむつシートの適所に把手を設けるようにしてもよい。さらに、本発明に係る携行用具の一側面に、上記おむつシートの一側縁部を接着するとともに、この接着部の両側より連続するシートの両側縁をスライドファスナーにより開閉自在に取り付けると、使用時には、上記スライドファスナーを開き、おむつシートを展開して用い、おむつの取り替えが終われば、スライドファスナーを閉じ、携行用具との間にできる袋部におむつシートの解放部を収納すれば、携行に非常に便利である。

【0006】

【実施例】第1図および第2図において、本発明に係るおむつシート1は、表側に、展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシート2を覆設してなるとともに、裏側に、丸めた状態で保持可能とする平面ファスナー3、および、持ち歩きに便利な把手4が適所に設けられ、さらに、内部にはクッションが入れられている。そして、第3図～第5図は、上記おむつシート1を丸めた状態で、あるいは、バッグ5やリュックサック6に取り付けて携行する要領を例示している。また、第6図および第7図に示すバッグ7には、一側面に、展開すると赤ちゃんを寝かせることができるスペース面に、ビニールシート8を覆設してなるおむつシート9の一側縁部9aが接着されるとともに、この接着部の両

3

4

側より連続するシートの両側縁部9b, 9bが、スライドファスナー10により開閉自在に取り付けられ、使用時には、このスライドファスナー10を開き、おむつシート9を展開して用い、おむつの取り替えが終われば、上記スライドファスナー10を閉じ、これによりバッグ7との間にできる袋部におむつシート9の解放部9cを収納するようになしている。尚、上記防水性面材、留め具、把手の種類、構成については実施例に限定されないことは勿論であり、また、第4図および第5図においては、バッグにおむつシートの一部を接着して取り付けるようになつたが、バッグに限らず、リュックサックその他の携行用具に適用しても無論よく、さらに、おむつシートを携行用具に着脱自在とする構成についても、スライドファスナー、平面ファスナー、ボタンその他の連結手段を適宜に選択することができる。

【0007】

【発明の効果】以上述べたように、本発明に係るおむつシート並びにおむつシートを備える携行用具によれば、どのような場所でも、手軽に、かつ衛生的におむつの取り替えができる上に、持ち運びに便利で、座布団代わりにもなるといった種々の卓越した効果が得られるものである。また、第6図および第7図に示すような携行用具の場合、収納部に魔法瓶などを入れても、おむつシートに守られているため、外部から加わるショックに強く、また保温性にも優れるなどの効果も得られるものであ

る。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の一例を示す概略斜視図である。

【図2】図1に示すおむつシートの裏側を示す斜視図である。

【図3】図1に示すおむつシートを丸めた状態を示す斜視図である。

【図4】図1に示すおむつシートをバッグに取り付けた状態を示す斜視図である。

【図5】図1に示すおむつシートをリュックサックに取り付けた状態を示す斜視図である。

【図6】本発明のおむつシートを備えたバッグの斜視図である。

【図7】図6のバッグの側面図である。

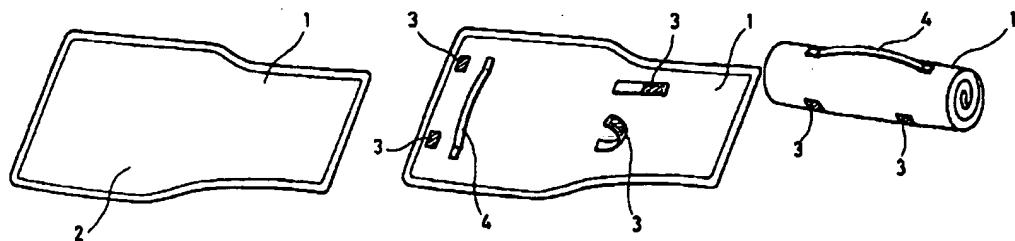
【符号の説明】

- 1 おむつシート
- 2 ピニールシート
- 3 平面ファスナー
- 4 把手
- 5 バッグ
- 6 リュックサック
- 7 バッグ
- 8 ピニールシート
- 9 おむつシート
- 10 スライドファスナー

【図1】

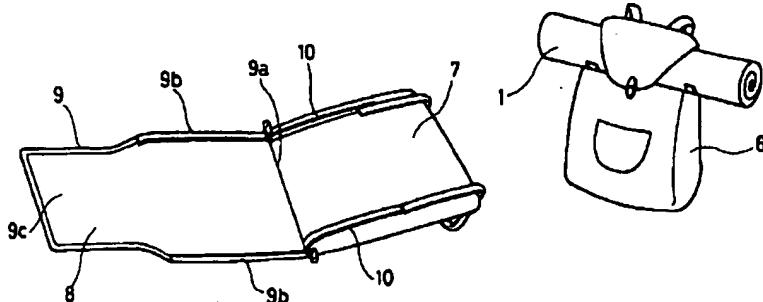
【図2】

【図3】

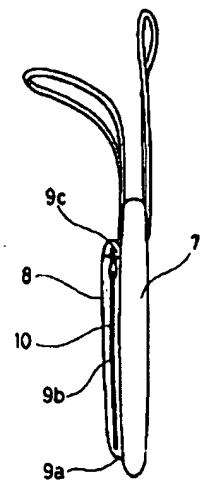


【図5】

【図6】



【図7】



【図4】

